

～令和4年度赤十字やまがた掲載～

【山形県遊協】

令和3年4月13日(火)献血活動

危機を前に、人は弱い。
でも、
危機を前に、人は強い。

災害や感染症の発生が世界で増え、
人は弱気になる。弱くなるのが怖い。
けれど、人は弱くはない。弱くならないのが怖い。
私たちは知っています。
大切な人を守ることもできる。
災害に立ち向かうこともできる。
みんなが力を合わせて、ともに乗り越えていくために。
災害の現場で、赤十字の旗幟「赤十字」が活動を支えています。
……弱くならないでいることも、



活動資金にご協力ください

日本赤十字社 山形県支部
Japanese Red Cross Society

人間を救うのは、人間だ。Our world. Your move.



血液事業

令和4年度の事業計画

- 医療機関に対する血液製剤の安定供給の確立
- 需要に見合った適正かつ効率的な献血者確保の推進
- 県民及び若年層に対する献血の普及・啓発
- 献血事前予約の推進及び献血Web会員サービス「ラブラッド」の登録勧奨
- 輸血医療に関する調査・研究の推進



コロナ禍における献血協力(県遊技業協同組合)

1. 献血者受入と医療機関への血液製剤の供給

献血バスの配車及び献血ルームSAKURAMBOでの献血の受入と、医療機関の要請に基づき血液製剤の供給を実施しました。

◇ 血漿製剤供給実績 ※1単位=200mL

- ・赤血球製剤 45,752単位
- ・血漿製剤 13,362単位
- ・血小板製剤 51,845単位

◇ 献血受入実績

- ・200ml全血献血 827人
- ・400ml全血献血 25,172人
- ・成分献血 12,284人

2. 献血の普及・啓発

献血協力の拡充と、献血に関する理解促進を目的に、各種献血普及・啓発キャンペーン、学校・企業における献血セミナー、献血web会員サービス「ラブラッド」の登録勧奨を実施しました。

また、新型コロナウイルス感染症対策として、献血の事前予約を推進しました。